

青森河川国道ニュース

お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577



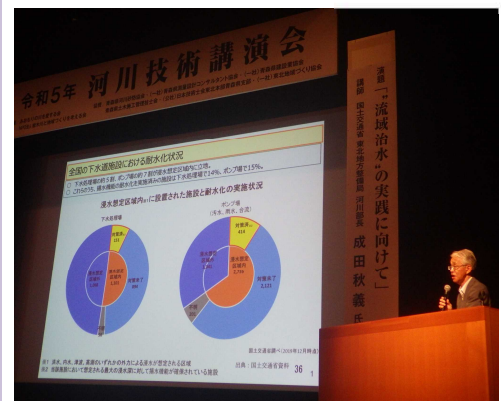
令和5年8月4日(金)、五所川原市ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」で多様化する河川行政ニーズに対応可能な技術者を育成することなどを目的としてあおりの川を愛する会主催のもと河川技術講演会が行われました。

講演では、国土交通省東北地方整備局河川部長の成田秋義氏から気候変動等の影響による水害の激甚化を踏まえ、「河川流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で治水対策を行う「流域治水の実践」に向け、既存ダムの有効活用や田んぼダムによる流出抑制の取組などが紹介されました。

また日本下水道新技術機構の塩路勝久理事長が「下水道事業の最近の取り組み、内水氾濫対策を中心として」と題して、都市浸水対策の効果事例などの講演をされました。

最後に、宮下知事からは激甚化する近年の水害状況を踏まえ、まだまだ治水対策は必要であり、「堤防だけに頼らない地域全体の力が必要」と全県的にもう一度、治水を考え直し、我々の技術力で今後の地域の安全・安心を守らなければならないと挨拶をいただきました。

青森河川国道事務所としては引き続き、岩木川、馬淵川の流域治水の実践に取り組んでいきます。



▲ 塩路勝久理事長による講演



▲ 宮下知事からの挨拶